

【プレスリリース】
報道関係者各位

アフリカと日本の懸け橋に！

JICAプログラム “ABE イニシアティブ” 参加 アフリカからの研修生を受け入れ

日本発の世界に通用する越境 EC サイトを目指す(株)ビィ・フォワード(本社：東京都調布市 代表取締役：山川博功 以下当社)は、国際協力機構(JICA)が主催する「アフリカの若者のための産業人材育成イニシアティブ(African Business Education Initiative for Youth)」に参加し、第1バッチの研修生8名、および第2バッチの企業見学者33名を受け入れました。



ビィ・フォワードは世界124か国、うちアフリカ41か国と取引実績があります。現在公式エージェントオフィスは世界13か国にあり、うち8か国がアフリカです。年間約15万台のうち10万台の中古車を現地へ輸出する当社は、①日本企業の働き方と当社に対する理解を深めること。②アフリカとの人的交流。以上2点を目的とし、昨年に引き続きJICAが主催するABEイニシアティブの留学生を受け入れました。

昨年企業見学に来た第1バッチの留学生で、今年当社での研修を希望したのは8名。1期8/31～9/4、2期9/7～9/11の日程で実施されました。業界やロジスティクスを理解するための座学にはじまった1週間のプログラムは実際の業務研修も含み、さらには取引企業様のご協力も得て在庫ヤードや岸壁・本船・荷役、中古車オークション会場などの見学も行いました。

プログラムを履修したのち、最終日は研修生によるビィ・フォワードに対するビジネスプランニングのプレゼンテーションが行われました。アフリカの企業・官公庁などに所属し、現在日本の大学院にて政治・経済・工学・化学などを学んでいる留学生の経験を踏まえた発表に、社内から賞賛の声が贈られました。

9月15日に行われた第2バッチの企業見学は34名。9月に来日したばかりの留学生たちは当社の説明を受けたのち、実際に業務を行っているオフィスフロアを見学。活発に質疑応答が行われ2時間以上にわたり当社スタッフと多くのコミュニケーションを取りました。

【取材・本件に関する問い合わせ】(土日を除く10:00～19:00)
株式会社ビィ・フォワード マーケティングオフィス TEL:042-440-3445 mail:marketing@beforward.jp
担当：小堀 彰子(こぼり あきこ)・丹 龍太郎(たん りゅうたろう)